

400人以上の方がご来場!

今年で4年目を迎えた女性部会主催の「竹から生まれたお雛様」(ひな祭)展が盛況の内に終わりました。

2月27日(土)から3月3日(木)までの6日間で延べ四百人以上の方々にお越しいただきました。

3月3日は例年通りお抹茶席を用意し好評でした。

今年(今年)は亀井裕子さん(山出区)の箏と葦笛の演奏も加わり、四千体のお雛様に囲まれ来場者の皆さまには癒しのひと時を楽しんでいただけただと思っております。

会場へお越しになられた方からは「すごい!」「わー!」などと感激の声に勇気を頂き、来年度に向けて

手作りお雛さま

大集合 女性部会

柘植地域 まちづくりだより 第162号



すご〜い!

いっぱいやあ

わーい!!

きれい☆

柘植保育園の園児たちも見学に来てくれました。

「より一層取り組んでいきたいとみんなで話し合っています。」

地域の商店や医療機関、金融機関など大勢の方々にも展示のご協力をいただき、女性部会一同感謝しております。

(2次)に全体風景写真)



干支の「申(さる)」は、竹筒に顔の部分を持ち抜き、赤い紙に目鼻口を描いてあります。耳は小さい竹の輪切りを接着してあります。(吉岡三郎さん作)

女性部会を支える男性方のご協力です。梅川三郎さん、加茂雅織さん、西田哲也さん、小林夢倶楽部のみなさん、ありがとうございました。

発行日 二〇一六(平成二十八年)三月十五日(火)

発行 柘植地域まちづくり協議会事務局
(柘植地区市民センター内)
伊賀市柘植町一〇六四七番地
〒五一九-一四〇二
電話 四五・八八八〇 FAX 四五・八八八三





ご来場、御礼申し上げます

竹から生まれたお雛様

戦後70年の「平和」千支の「申」... をテーマに

教育ボランティアへのお礼集会、開かれる

教育ボランティア

3月14日(月)の朝、柘植小学校体育館にて、小学生による教育ボランティアへの感謝の集いが開かれ、11名が参加させていただきました。

集会では卒業式をネタにした「お笑い委員会」の今年度最後の発表もあり、ボランティア一同楽しませていただきました。

感謝の品として「手作りのポーチ」をいただきました。これから

もいっ
そう地
域の子
どもた
ちのた
めに役
立てる
活動を
進めら
す。ま
す。



あなたの時間を柘植の子どもたちのために！
教育ボランティア募集中です。

中学校卒業式 3月8日



柘植中学校を
27名が
卒業しました

おめでとう

柘植駅新発見！ JR西日本の「路線記号」と「ラインカラー」

柘植駅を核とする公共交通のあり方検討委員会

JR西日本は、増える訪日外国人等への経路案内や、乗客自身が乗り換えを確認しやすくするために、「路線記号」と「ラインカラー」の設定を進めています。

わたしたちの柘植駅は草津線と関西線の乗り換え・ターミナル駅。
この2つの路線の案内表示が次のようにきれいな色分けがされました。



関西線（濃い紫色；V）

草津線（黄緑色；C）

柘植駅を利用の際は、ぜひ確かめてみてください。

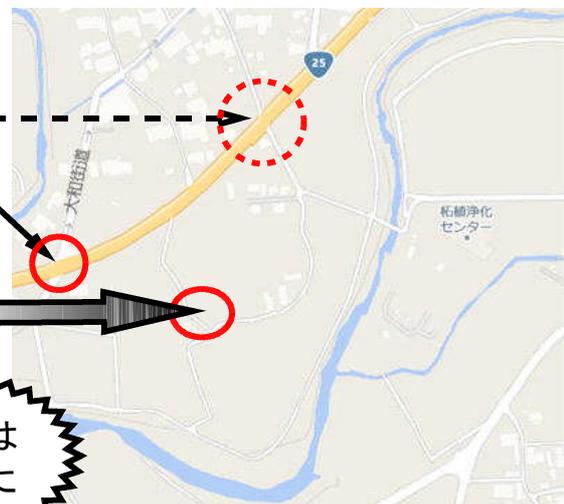


碑は、昭和53(1978)年3月建立



昨年度「斎王群行」の終点となった
(撮影：松山嘉之さん)

由緒は
4ヶ所に



☆柘植にいるなら、一度は訪れたい☆

「斎宮跡」ガイド

中柘植区内の国道25号線と大和街道の交差点(A)から南東方向約150mのところ(B)にあります。国道25号の中柘植三交バス停(現在はありません)から南に道なりに200mほどで遺跡に行けます。

シリーズ 柘植の歴史と民俗を学ぶ⑤

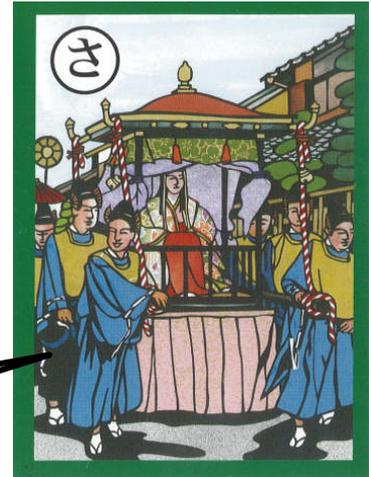
「柘植のホント!かるた」より

さいおう とんぐうあと さいかしば

齋王の 頓宮跡 齋宮芝

中柘植の西のはずれ、柘植川と倉部川が交わるころの東北あたりは、古来から「さいかしば」と呼ばれ、都が京都に遷った延暦13年(794)から、仁和2年(886)に鈴鹿峠の道<阿須波道>(現在の東海道)が開通するまでの92年間、齋王群行の頓宮(仮の宿泊所)が設けられたところと言われている。

「齋宮芝」への案内を3頁に掲載しました。



齋王とは、国の安全と平和を祈願するため、天皇の名代として伊勢神宮へ派遣される未婚の皇女で、飛鳥時代から行われている。京に都がある頃は、齋王は占定という占いによって選ばれ、都で2年間精進潔斎した後に伊勢の齋宮へと向かう。日程は普通5泊6日で、齋王に付き従う女官・官人や警護の武士ら総勢約300人は、真夜中に京の都を旅立つ。「齋王群行」と呼ばれる古代の大イベントである。一泊目は「勢多の頓宮」、二泊目は「甲賀の頓宮」、そして三泊目が「伊賀の頓宮」で、命を受けた伊賀の国司がその都度仮の宿泊所(頓宮)を造営する。(ちなみに四泊目は鈴鹿の頓宮、五泊目は「一志の頓宮」)

齋王は旅の間も精進潔斎を行うので頓宮は清らかな川のほとりが選ばれる。「さいか」は齋宮(さいくう)の訛り、「しば」は神霊の座所の意と言われる。

齋王は、天皇が代わる度に選ばれる。伊賀頓宮が造営された92年間には、11人の天皇が即位され、したがって11人の齋王が選ばれたが、1名は群行せず、1名は阿須波道の新ルートで群行したので齋宮芝で泊まったのは9名である。このうち8番目の齋王・恬子内親王は「伊勢物語」に在原業平との恋が記されている。(田中重之)

平成28年度定期総会
開催のお知らせ

日時：4月16日(土)
会場：柘植地区市民センター

○平成27年度に登録いただいた総会構成員の皆様には、各区区長様を通じて、3月15日付にて配布いたしました。

○各区推薦者の変更等は、区長様を通じてご確認ください。

○公募(区に関係せずに応募)は事務局で受け付けております。案内文書を発送しますので、事前にご連絡をお願いします。

◎事務局だより◎
▼3月後半となり、農業を営んでおられる皆様には、なにかと田畑の準備など、お忙しい時期になってきましたね。▼また、年度替わりの時期です。この時期は何かと異動になる場合もあることでしょうか。この時期は何かと落ち着かないことと思います。▼現「柘植保育園」閉園と新「柘植保育園」開園については、多様なお考えのある中ではありますが、地域としてどうこの時代を迎えることとなります。▼これまでの「拡大の時代」から、今後続くであろう「縮小の時代」を目に見えない形で経験することになります。▼なお、「柘植保育園」の思い出メッ「セー」には百を超える応募をいただきました。ありがとうございます。▼柘植地域の大切な施設であった現「柘植保育園」への思い入れが世代を超えて結晶化したように感じます。閉園式前後には、市民センターに「メッ」を貼り出し、地域の皆さんにご覧いただく予定もおります。▼この3月を節目にふるさと・柘植を離れられる方もおられることでしょうか。逆に柘植地域へUターンされる方もおられます。▼みんなの柘植地域をよりよい地域とするために力を出し合っていけたらと思います。(西田方計)